



No.4 2020年10月13日発行

### 【文献調査の応募に抗議します】

10月8日、片岡春雄町長は高レベル放射性廃棄物最終処分場の文献調査への応募を表明しました。私たちは、その前日の10月7日、「寿都町における特定放射性廃棄物最終処分施設建設地選定に関する文献調査への応募に関する住民投票条例」の制定を請求する署名を提出しました。有権者の50分の1以上にあたる214人の署名をいただきましたので、今後、選挙管理委員会での審査を経て、町長が町議会に付議することになります。地方自治法に則った手続きがすすむなか、その住民投票が問うている政治判断を下すのは言語道断です。

「私の肌感覚では町内の過半数以上の賛成を得られていると感じる」として、片岡町長は住民投票については否定的な見解を出してきました。しかし、賛成・反対のどちらが過半数を占めているのかは、肌感覚ではなく、住民投票によってしか分からないはずです。私たちは、あくまでも住民投票の実現を求めます。そして、このような暴挙を行った片岡町長に厳重に抗議します。

### 【あきらめてはいません】

「町長が応募してしまった。もう終わりだ」と、あきらめの思いにとられる人がいるかもしれませんが、そんなことはありません。

2007年に文献調査に応募した高知県東洋町では、応募に踏み切った町長がリコール請求のうえに辞職に追い込まれ、新町長が応募を撤回しました。応募の撤回が可能であることは歴史が証明しています。東洋町では、「放射性核物質（核燃料・核廃棄物）の持ち込み拒否に関する条例」まで制定しました。断固とした意思を見せたことで、経済産業省は東洋町の文献調査をあきらめました。

私たちは、応募の撤回を目指して、声を上げ続けます。皆さんも、どうか声を上げてください。町民ひとりひとりが声を上げることによって、撤回への道が開けます。

#### 子どもたちに核のゴミのない寿都を！町民の会

事務局 048-0401 寿都郡寿都町字新栄町 101-6

TEL/FAX : 0136-62-3630 kakugomino@gmail.com

Facebook ページもできました。「子どもたちに核のゴミのない寿都を」で検索を！

## 【11月3日、小泉純一郎元総理の講演会を開きます】

元内閣総理大臣であり、原発ゼロ・自然エネルギー推進連盟顧問でもある小泉純一郎さんを11月3日に寿都にお招きして、講演会を開くことになりました。

私たちは、町民の会を結成するにあたり、政治的に色のついた活動はしないでおこうと申し合わせました。私たちは支持政党も異なりますし、政治的テーマについての意見もばらばらです。ただ、「私たちの住む町に核のゴミなどいない」という意思だけは共通しています。

小泉さんは、総理大臣として、また自民党総裁として、かつては原子力政策を推進する立場にありました。しかし、福島事故ののち、世界で最初に建設中だったフィンランドの地層処分場を視察、世界一固く安定した岩盤のあるフィンランドなら可能でも、地層が軟らかく、地下水、活断層だらけの日本では地層処分は不可能と悟り、危険なゴミを出し続ける原発をまず止めることが最重要、と主張されるようになったのです。現在は原発ゼロ・自然エネルギー推進連盟顧問として、各地でさかんに講演活動をなさっています。保守だから原発賛成、革新だから原発反対、というありがちな偏見とは無縁な方です。むしろ保守だからこそ、自分たちの住む故郷を大事にするという考えなのだ、それが健全な思想なのだ、と、小泉さんを見ていて、私たちは感じます。

おそらく、この問題が持ち上がるまで、地名を知ることもなかったであろう寿都町に、小泉さんは遠路はるばる来てくださいます。地層処分の文献調査に「No!」と言うためにです。私たちの町では、いま、反対の声をあげたくても、それぞれの立場や職場環境など、いろいろな理由が重なって、声をあげられない方が多数いらっしゃいます。しかし、自分だけではなく、子どもや孫、そのずっと先の世代にまで影響するほどの大きな問題に対して、自分の思いを口にできない環境が、健全な町の状態であるはずがありません。小泉さんの講演は、町民に大きな勇気を与えるものになると信じています。

### 小泉純一郎元内閣総理大臣 講演会

## 「日本の歩むべき道」

日時:11月3日 14時半～16時(14時開場)

場所:寿都町体育館

※寿都町民と神恵内村民の参加を優先する

予定です。詳細はあらためてお知らせします。

<小泉純一郎氏>

1942年生まれ。1972年の衆院選で初当選。

2001年4月から2006年9月まで内閣総理大臣。

<原発ゼロ・自然エネルギー推進連盟>

思想・信条を問わず、原発ゼロと自然エネルギー推進を志す個人・団体が集結した団体。

会長:吉原毅氏(城南信用金庫相談役)

顧問:小泉純一郎氏(元内閣総理大臣)

細川護熙氏(元内閣総理大臣)

副会長:中川秀直氏(元自民党幹事長)

